

乗鞍宇宙線ズンドコ節

一、可愛いあの娘を下界に残し

わたしやはるばる乗鞍住まい

夕日眺めて寂しいけれど

下りぢやならない 観測員

くトコズンドコズンドコ

二、右に見えるはコロナのドーム

左に切り立つ朝日の斜面

頼も凍えて強ばる口に

エコー送って 友を見る

三、可愛いあの娘に便りをすれば

返事くれども鈴蘭止まり

無線たよりに想いこがせど

吹雪する日は ままならぬ

四、風も吹雪も今では晴れて

ひとり夜業に時は過ぎゆく

今日も終って眠い目こすりや

やがて明けゆく 山の朝

五、此処で別れぢや未練が残る

せめて高山駅前までも

送りましようか送られましようか

飛驒の高山 恋の町

六、朝も夕べもない観測に

暇を見つけて盃待てば

ネオンまたたくまぶたの裏に

なにかわびしい 我が心

七、今日も乗鞍吹雪に暮れて

せめて飛ばそか無量の想い

やがて交替来るその日まで

杯を重ねりや 夜もふける

八、冬の交替シールをつけて

尾根をめざしてラッセルすれば

足場深くて苦しいけれど

行かにはならない 観測員

九、明日は交替雨のち晴よ

ザックベントーピッケルスキー

荷物まとめて心はづめど

なにか気になる 観測機